



城西国際大学水田記念図書館



Vol.54

図書館だより



〒283-8555 千葉県東金市求名1番地 Tel: 0475-55-8812 Fax: 0475-55-3265

URL: <https://library.jiu.ac.jp> Mail: library@jiu.ac.jp



手に取って触れられるもの、触れられないものの価値

経営情報学部 成瀬 健一郎

むかしむかしあるところで、システムエンジニアをやっていた私は、あるシステム開発プロジェクトに参画してシステムを構築していました。プロジェクトリーダーに「お客さんは手にとって触ることができないものにお金を払いたがらない」と言われたことを今でも覚えています。当時は、コンピュータ本体にソフトウェアが抱き合わせになった状態で売られていることが多く、ソフトウェアを単体で販売する場合でも、フロッピーディスク等の記憶媒体に記録されて、直接ではありませんが手に取って触れる状態になって販売されており、完全に無形のものに費用を取るということに理解を得ることが難しい時代でした。なお、そのプロジェクトリーダーは、システム開発費用やソフトウェア費用をハードウェアの費用に一部転嫁して見積もりを出していたことを覚えています。また、同じ時期、書籍と言えば紙に文字などが印刷されたものを綴じたものが当たり前でした。

時は流れ、現代では、書籍は紙という物理媒体と電子媒体の両タイプの書籍が販売されるようになりました。鷹野凌氏、堀正岳氏によれば、「2018年の電子書籍化率は31.2%、2019年の電子書籍化率は33.2%と、出版年を追うごとにさらに電子書籍化率は高まっている」[1]と示され、電子書籍がじわじわと勢力を増しています。

欧米諸国、特にアメリカでは、手に取って触れられないサービスに対してチップという費用を払う文化がありますが、日本ではチップの文化はありませんので、手に取って触れられないものに対して費用を支払うということに欧米に比べて高いハードルがあると考えられます。しかし、我々は知らない間に、手に取って触れないものに費用を払うことに抵抗がなくなってきたのではないのでしょうか？ 具体的には、個人であれば、スマートフォンなどのアプリケーションの購入やゲームに対する課金、企業等であれば、クラウドサービスの使用料など、手にとって触れられないソフトウェアやサービスに対する支払いが当然のように行われるようになってきました。この図書館だよりをご覧の方はいかがでしょうか？ 手に取って触れられないものにお金を払うことに抵抗がありますか？ ありませんか？ 幸い本学図書館には、デジタルライブラリ（電子書籍の貸出）のサービスが行われています。まずは、無料で電子書籍を試してみることをお勧めします。

[1] 鷹野凌、堀正岳「日本における電子書籍化の現状（2020年版）— 国立国会図書館所蔵資料の電子化率調査—」（日本出版学会、春秋合同研究発表会、2020年9月12日）

展示中

「らいぶらりをしておすすめの本を紹介しよう」

学園祭初日の 11 月 5 日、東金キャンパス図書館にて、おすすめ本紹介賞者とオリジナルグッズデザイン採用者の表彰式を行いました。

表彰式には、両キャンパスのおすすめ本紹介文部門、POP 部門の応募作品計 36 点の中から、得票数の多かった 11 名の入賞者のうち 7 名と、グッズデザイン採用者 4 名が出席し、館長代行の佐野智子先生から賞状、記念品のオリジナルグッズが手渡されました。

佐野先生からは「図書館は様々な情報の宝庫であり、本を読むことで言語力、思考力、判断力や教養も身につく、それが人間的魅力にもつながります。本学図書館にある 30 万冊をすべて読むことはできませんが、たくさん読めば人生を変える 1 冊に出合えるかもしれません。そして、感動する本に出合ったら周りの友達にもすすめてください。読書の魅力を伝える運動を一緒に行っていきましょう。」と、お話がありました。



・おすすめ本紹介文部門入賞者
最優秀賞：(前列左から) 高原旭央さん、根本鈴麻さん／優秀賞：(後列左から) 柏崎晶さん、望月志峰さん

おすすめ本入賞者からは、「まさか入賞すると思っていなかったの、驚きました」「たくさんの方に投票していただき、とても嬉しいです」「これからも読書に励みます」「紹介した本を、ぜひ読んでもらいたいです」といった喜びのコメントをいただきました。

また、グッズデザイン採用者からは、「本の世界の友となるようなデザインを考えました」「水田記念図書館のさわやかで落ち着いた雰囲気が好きで、それが伝わるようなデザインを目指しました」など、創意工夫した様子が窺えるコメントをいただきました。そのコメント通り、どれも素敵なオリジナルグッズとなりました。

おすすめ本紹介作品は 12 月 23 日まで図書館/図書室で展示していますので、紹介文/POP とその本を、ぜひ読んでみてください。



・おすすめ本 POP 部門入賞者
最優秀賞：(中央) 鈴木優佳さん
優秀賞：(左) 吉賀早雪さん、(右) 浪方成江さん



・オリジナルグッズデザイン採用者：(左から) クリアファイル/齋藤日和さん、メモ帳/小針舞日さん、トートバッグ & ポスター/中村晶さん、ハンドタオル/鈴木玉恵さん

◆当日欠席した入賞者の方◆

- ・POP 部門
最優秀賞: 矢野颯都さん
優秀賞: 安東瑠花さん
- ・紹介文部門
優秀賞: 田端友子さん



東金キャンパス図書館では、クリスマスにちなんだ物語や文化史、絵本など 37 冊の本を展示しています。この時期ならではのツリーやリースなどの飾りつけも華やかなので、きっとクリスマス気分が盛り上がるのではないのでしょうか。ぜひ図書館にお立ち寄りください。

◆開館カレンダー◆

- 開館 9:00-20:00
- 土曜日 9:00-17:00
- 休館

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※休館・開館時間は変更することがあります。詳細はホームページ、Twitter、Instagram でご確認ください。

